

ほのぼの 横浜療育医療センター通信

目次

「はみんぐ」スタート	1
夏の思い出（A棟・B棟）	2
夏の思い出（C棟・通所）	3
告知情報	4

放課後等デイサービス「はみんぐ」 2018年7月よりスタートしました



放課後等デイサービスとは、学校やご家庭とは異なる時間、空間、人、活動（体験）等を通して、支援を必要とする障害や発達に特性のある児童・生徒が、放課後や夏休みなどの休校日に利用できる福祉サービスです。

横浜療育医療センターでは、「学齢期については、発達時期でもあり発達段階に必要な支援を適切に受けることで障害児やその保護者の望む生活に近づけることができ、しかし、重心児にとってその支援を受けるには、障害の特性を適切に理解し、その知識と設備、経験を持ち合わせている事業所が必要となります。

また、学齢期からの支援を成人期に繋げていくことが継続的な支援へと繋がり、成長への大きな機会であると考えています。その意味でも、成人期を本来の業務として担っている当センターが、学齢期支援も担うことでトータル的にサポートできる施設へと変わり、地域の中の中核的存在となっていく役割があると考え、実施することになりました。

甲斐センター長の「地域とのつながりを大切にしたい。短期入所だけではなく、小さい頃からのつながりをもち、学齢期より、ずっとサポートしていくセンターでありたい。地域の中の横浜療育医療センター」という思いがあります。

新事業を立ち上げるにあたり、事業所の名称をスタッフに募集しました。沢山の名称の応募があり、同法人「たっちいすみの」の放課後等デイサービスが「りすむ」ということもあり、ハミングしながら楽しく通えるようにとの思いを込めて、「はみんぐ」となりました。

今年度は、事業開始1年目ということで、対象を上菅田特別支援学校に通われている児童・生徒とさせていただき、学校へのお迎え、ご自宅への送りの送迎の関係で居住区を限定させていただきました。

1日5名定員と決まっており、現在、月曜日2名・火曜日3名・水曜日5名の方が利用されています。

スタッフは、日中活動スタッフ1名、外来・通所看護師1名、リハビリーション課スタッフ1名で活動や支援・ケアを行なっています。活動内容は、散歩・スヌーズレン・リハ課スタッフによる体操・楽器遊び・水遊び・夏祭り・創作活動などを企画・実施しています。活動、発達支援は、放課後等デイサービス計画に基づいて実施しています。

子どもたちのかわいさ、パワーに日々、癒され、驚き、楽しく活動をさせていただいている。

「はみんぐ」に通い、活動を体験していただき、定期的に活動に参加することで、生活にリズムが出来、楽しみにつながってほしいと思います。一人ひとりに期待感や感情表現の場が多くなるような活動・環境を提供し、支援していきたいと考えています。そして、「はみんぐ」が、子どもたちにとって、活動を楽しみ、リラックスして人とのコミュニケーションを楽しみ、自己表現をする場として、自分らしさを表出できる場所になってほしいと考えています。かかる多部署で協力し、子どもたちの多くの笑顔、成長を支えていきたいと思います。

放課後デイ
はみんぐ

放課後等デイサービス管理者
田村 俊光

夏の思い出 ～A棟・B棟～

A棟



〈天然温泉へ〉

特別プランで、大好きな天然温泉を満喫、さっぱりし終始ニコニコされていました。



〈かき氷作り♪〉

グループの活動で、かき氷を作りました。スタッフにもおぞ分けして頂き皆で涼を感じました。



〈プール遊び♪〉

グループの活動で、プール遊びをしました。センター外周で実施したのですが、風が心地よかったです。

B棟

古 希 の お 祝 い

8月9日にB棟で諸井様の古稀のお祝いを行ないました。

藤塚太鼓の演奏や各グループ・課長たちのメッセージ等の映像を流しました。本人は最初から最後まで素敵な笑顔で楽しんでいる様子でした。



夏の思い出 ～C棟・通所～

C棟



七夕行事

7月7日は、織姫と彦星が1年に1度逢える日です。

C棟では、色とりどりの短冊に願い事を書き、笹の葉に吊るしました。

願い事が叶うと良いですね！！

スタッフの寸劇も楽しんでもらえた様です。
季節毎の行事やイベントを楽しんでいます。



通所



＜通所 夏の風物詩！＞

毎年、以前通所を利用していたご利用者様の家族から畑から獲れた特大スイカでスイカ割を行ないました。午前中の活動でご利用者様と棒を探すところから始まり、午後はみんなで順番にスイカ割を楽しみました。みんなの力で見事に割れたスイカを、ご利用者様、職員で美味しく頂きました。



マヤ保育園の園児たち&日活との交流で前回作った石鹼を、グループに分かれて袋詰めしました。子どもたちと一緒に、ラベルやリボン選びをしたり最後に、園児から歌のプレゼントがあったりと、楽しいひと時を過ごしました。利用者の皆様も、笑顔一杯でした。

告知情報

31年目のありがとう

ほのぼの祭

日時◆2018年9月22日(土)
10:00~14:30(雨天決行)

【お店】
ゴスペルグワイア
★Holy lights さん★
10:15~10:45 多目的ホール
大道芸
★クラウンじゅ~むす さん★
10:30~11:00 / 13:00~13:30 玄関前駐車場
ボーカルグループ
★StarLights(スター・ライツ) さん★
13:00~13:45 多目的ホール

【近隣の施設の出店】
焼きそば・クレープ・オムライス・パスタライス
・駄菓子・くじ引き・知育菓子・手作り石けんなど

【大抽選会】
14:00~14:30
★特賞★ 東京ディズニーリゾート
ペアチケット

【スタンプラリー】
スタンプラリーの用紙が、
抽選会の参加券となります

場所◆横浜療育医療センター◆
横浜市旭区市沢町557-2 TEL: 045(352) 6551



【交通のご案内】

- ① 相鉄線和田町駅より
相鉄バス(浜19)
「新桜ヶ丘団地」行「県公社住宅前」下車 徒歩2分
- ② 相鉄線二俣川駅南口より
相鉄バス(旭6)
「左近山第6」行または「東戸塚西口」行
「左近山第6」下車 徒歩6分
- ③ JR 東戸塚駅西口より
相鉄バス(旭6)
「二俣川駅」行「新桜ヶ丘保育園」下車 徒歩5分

ボランティア大募集！！

横浜療育医療センター

あなたとの出会い、そして笑顔を待っています♪♪

♪活動内容♪
・日常生活のお手伝い(ドライバー・お裁縫・部屋の飾りつけ)
・散歩、楽器演奏、読み聞かせ、石鹼作りなど。

♪活動場所♪
重症心身障害児(者)施設 社会福祉法人 十愛療育会
横浜療育医療センター

〒241-0014 横浜市旭区市沢町557-2

♪活動時間♪

9:30~15:00 の間なら何時間でも！！

♪その他♪

交通費補助(500円)

※午前・午後にかかる場合 食事代補助あり500円

♪お申込み・お問い合わせ♪
横浜療育医療センター 担当: 藤塚
(平日9:00~17:00)
電話番号 045(352) 6551

編集後記



社会福祉法人 十愛療育会

ロゴの意味: オキザリスの花(花ことばは、輝く心、母の優しさ、和)がモチーフです。黄色い花は障害のあるご本人を、ピンクの花は母の優しさを、左右の三つ葉は、医療と福祉を、オレンジの輪は、それを包む温かい社会を意味しています。

暑い日が続き、横浜療育医療センターでも体調不良者がでるなど、厳しい夏となりました。

それでも一丸となり、夏を乗り越え、ほのぼの祭を無事に迎えたいと思っている所存です。(I.Y.)